

## M3T-MR32R ご使用上のお願い

M32Rファミリ用リアルタイムOS M3T-MR32Rの使用上の注意事項を連絡します。

- chg\_priおよびichg\_priシステムコール(タスクの優先度を変更する機能) 使用時の注意事項

### 1. 該当製品

M3T-MR32R V.3.40 Release 1 および M3T-MR32R V.3.50 Release 1

### 2. 内容

chg\_pri または ichg\_priシステムコールを使用すると、不定番地への書き込みが発生する場合があります。そのために、タスクが待ち状態であるにもかかわらずレディーキューにつながる、などの現象が発生し、プログラムが正常に動作しない場合があります。

### 3. 発生条件

以下のいずれかの待ち状態(二重待ち状態を含む)のタスクに対してchg\_pri または ichg\_priシステムコールを発行すると発生する場合があります。

なお、そのタスクが自タスクの場合は、問題は発生しません。

- dly\_tsk、tslp\_tsk および slp\_tskによる待ち状態
- イベントフラグ待ち
- メッセージ待ち
- セマフォ待ち
- メッセージバッファ受信待ち
- メッセージバッファ送信待ち
- ランデブ受付待ち
- ランデブ呼び出し待ち
- ランデブ終了待ち
- 可変長メモリプール獲得待ち
- 固定長メモリプール獲得待ち

#### 4. 回避策

タスクの優先度の変更は、READY状態もしくはRUN状態のタスクに対して行うようにしてください。

#### 5. 恒久対策

本内容は、次期バージョンで改修する予定です。

---

#### [免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.